

令和4年度 神奈川県相談支援従事者

現任研修 募集案内

令和4年度の相談支援従事者現任研修は、次により実施します。

1コース	講義	9月下旬	演習	10月24日(月)～12月19日(月)
2コース	講義	9月下旬	演習	10月31日(月)～令和5年1月16日(月)

※各コース4日間。うち映像配信日(1日目)については、9月下旬配信予定です。なお、演習は、2コースに分けて実施します(詳細は別紙1参照)。

カリキュラム・申込方法など詳細については、以下
「令和4年度神奈川県相談支援従事者現任研修実施要領」を御覧ください。



令和4年度 神奈川県相談支援従事者 現任研修 実施要領

1 研修目的

障がい者等の相談支援に従事する者が、障がい者等の意向に基づく地域生活を実現できるよう支援するために必要な保健、医療、福祉等のサービスの総合的な知識や援助技術を習得するとともに、適切な支援方法についてより実践的に学び、資質の向上を図ることを目的とする。

2 実施主体

神奈川県 「特定非営利活動法人 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク」を事務局として実施します。

3 日程・会場 別紙1参照

1コース	講義(映像配信)	9月下旬(受講者は一定期間いつでも御視聴いただけます。)
	演習	令和4年10月24日(月)～令和4年12月19日(月)
	会場	厚木商工会議所
2コース	講義(映像配信)	9月下旬(1コースと共通。)
	演習	令和4年10月31日(月)～令和5年1月16日(月)
	会場	小田原合同庁舎

※講義はオンラインによる映像配信となります。申込書に記載いただいたメールアドレスあてに映像配信のURLを送付いたします。オンラインでの視聴が困難な方は、指定会場にて講義映像を視聴する放映会を実施します。放映会の詳細については、問合せ先「特定非営利活動法人 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク」まで御連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、研修2日目以降を現地開催からオンライン開催に切り替えて実施する可能性があります。

4 カリキュラム 別紙1参照

※「指定計画相談支援の提供に当たる者として厚生労働省大臣が定めるもの」(平成24年3月30日厚生労働大臣告示第227号)の改正(R1.10)に伴い、令和2年度から、相談支援従事者研修(初任者研修・現任研修)は、新カリキュラムに基づき実施されます。

5 定員

各コース 100 名

6 受講対象者（受講資格）

次の（１）から（３）までのいずれかに該当する者

- （１）相談支援従事者初任者研修又は現任研修を修了し、指定相談支援事業所等（指定特定、障害児、指定一般）において相談支援業務に従事しており、一定の経験を有する者※
- （２）相談支援に従事する市町村職員
- （３）その他県が必要と認める者

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、令和４年度が相談支援従事者現任研修の最終修了年度（平成 19 年度、平成 24 年度及び平成 29 年度相談支援従事者初任者研修修了者）となる者に限定して募集をします（留意事項参照）。

＜留意事項＞

- ア 申込（希望コース選択）後の受講決定通知の際、事務局から受講していただくコースを通知します。
- イ ４日間全て受講可能で、かつ演習に用いる資料（以下「演習事例」といいます。）を提出できる者を受講対象とします。
- ウ ４日間の研修に加えて、課外実習があります（詳細については、研修２日目以降にお知らせします。）。
- エ イの演習事例を提出できない方、ウの課外実習を行えない方は、修了できません。
- オ 横浜市・川崎市については、それぞれの市が研修を実施するため、両市所管区域に所在する事業所等は、本研修の対象としていません。
- カ 講義の映像配信に伴い、レポートを提出いただくことを予定しています。具体的な提出方法等については、受講決定後にお知らせいたします。

相談支援専門員は、相談支援従事者初任者研修を修了した年度の翌年度を初年度として、５年以内に現任研修を修了する必要がある、以後５年間に１回以上受講することが必要です。

平成 19 年度、平成 24 年度及び平成 29 年度初任者研修修了者は、今年度中に現任研修を受講し、修了する必要があります。

※「指定計画相談支援の提供に当たる者として厚生労働省大臣が定めるもの」（平成 24 年 3 月 30 日厚生労働大臣告示第 227 号）の改正（R1.10）に伴い、現任研修の受講要件を、初回の現任研修では、過去５年間に２年以上の相談支援の実務経験があること、２回目以降の現任研修では、過去５年間に２年以上の相談支援の実務経験があること又は現に相談支援業務に従事していることとしています。なお、旧カリキュラム受講者（令和元年度以前の相談支援従事者初任者研修及び相談支援従事者現任研修の修了者）は、初回受講時（令和２年度以降の相談支援従事者現任研修受講時）のみ、上記の要件を求めない経過措置があります。

7 受講申込み

- （１）指定相談支援事業所等の所属長は、受講対象者について「令和４年度神奈川県相談支援従事者現任研修受講申込書」により、特定非営利活動法人 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク理事長あてに推薦してください。
- （２）同一所属から複数名の受講を希望する場合は、所属内での優先順位を受講申込書の「所属内優先順位」の欄に記入してください。
- （３）**初任者研修の修了証書のコピー（A4 サイズ）を必ず添付**してください。
- （４）現任研修を修了している者は、**現任研修修了証書のコピー（A4 サイズ）を必ず添付**してください。**複数回修了している者は、その全ての修了証書のコピー（A4 サイズ）を必ず添付**してください。
- （５）平成 17 年度以前に障害者ケアマネジメント従事者養成研修を修了した者は、別途、神奈川

県相談支援従事者研修（追加研修）受講証明書及び現任研修の修了証書が必要になりますので、併せて添付してください。

8 申込み期間（期限）

- 令和4年8月31日（水）（必着）までに 特定非営利活動法人 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク事務局あてに受講申込書を郵送してください。郵送以外は受け付けませんので御注意ください。

9 受講者の決定

- 受講希望者が定員を上回った場合は、選考により受講者を決定します（先着順ではありません。）。
- 受講決定については、特定非営利活動法人 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワークから9月上旬頃書面にてお知らせします。
- 受講日程（1コース又は2コース）については、受講決定通知によりお知らせします。
- 申込状況によっては、希望した日程以外となることもありますので、あらかじめ御了承ください。
- ※ テキスト等は事前に事務局から郵送します。
- ※ 受講決定通知後の受講コースの変更はできませんので御留意ください。

10 修了証書、修了者名簿の管理

- 研修カリキュラムの全てを修了した者に修了証書を授与します。
- 県は研修修了者名簿（修了証書番号、氏名、生年月日、所属等）を管理します。事業所所在地の市町村に研修修了者の情報を提供することがあります。なお、インターバル実習先の基幹相談支援センター等に受講者情報を提供させていただく場合がありますのであらかじめ御承知おきください。
- 動画配信を視聴していただくに当たり、日本相談支援専門員協会のeラーニングシステムを使用します。使用に当たり、日本相談支援専門員協会に受講者情報を提供することがありますので、あらかじめ御承知おきください。

11 受講料及び資料代

受講に必要な教材費等 5,000 円は、資料代として受講者負担とします（支払方法等詳細は、受講決定通知とともに御案内します。）。

- ※ 会場までの交通費その他についても、受講者負担とします。
- ※ 振り込まれた教材費等は、いかなる理由があっても返金しません。

12 その他



- 遅刻及び早退は、欠席とみなします。修了証書を交付できませんので、御注意ください。通勤時間帯による混雑や天候等を考慮の上、余裕を持って御来場ください。
- 受講態度が著しく悪く、繰り返し注意された方には修了証書を交付できない場合がありますので、御注意ください。
- 受講に当たり、障がい等を理由に合理的な配慮を必要とする方は、受講申込書の所定欄に記載してください。なお、合理的な配慮を行うに当たり、直接状況をお聞きするため、御連絡することがあります（その場合、事務局から御連絡します。）。
- 本研修の開講日に、自然災害（台風等）及び事故等が発生した場合は、開講しない場合があります。なお、台風等により開講しない場合は、原則開講前日の17時頃、ウェブサイト「障

害福祉情報サービスかながわ」にその旨を掲載いたしますので、御確認ください
(<https://www.rakuraku.or.jp/shienhi/>)。

13 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策について

本研修は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針に鑑み、以下の感染防止策を行い、研修を開催しますので御協力をお願いします。

- ア 受講受付時に体温の報告又は検温をしていただく予定です。発熱が認められる場合は、受講は認められません。
- イ 受講当日は、マスクの着用、受付時の手指消毒の徹底、身体的距離の確保等の感染症拡大防止策に御協力ください。
- ウ 講義及び演習時間で1時間を超える科目については、概ね1時間毎に10分程度の休憩を入れて行います。なお、休憩時間に窓等を開放し、こまめな換気を行います。
- エ 受講決定時に同封した「健康チェック表」へ研修当日2週間前から毎日漏れなく記載し、研修当日の受付時に報告をお願いします。
- オ 研修会場での飲食可の場合は、研修当日の昼食は御持参ください。また、食事中の会話は控えていただきますようお願いします。
- カ 研修受講の前にスマートフォンを活用した①神奈川県LINE公式アカウント新型コロナ対策パーソナルサポート（行政）アプリ及び②厚生労働省接触確認アプリ（COCOA）の事前登録をお願いします。

①神奈川県LINE公式アカウント 新型コロナ対策パーソナルサポート(行政)ア プリQRコード	②厚生労働省接触確認アプリ (COCOA)QRコード
	

<留意事項>

- ア 万が一感染者が発生した場合に追跡できるよう、研修会場の求めに応じて、研修会場へ受講者情報を提供する場合がありますので、あらかじめ御承知おきください。
- イ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、研修開催途中であっても、延期・中止する場合があります。
- ウ 研修当日に、研修講師の状況により予定していた科目の講義を行えない場合があります。なお、当日講義を行えない科目については、代替措置を検討し、追ってお知らせします。また、研修当日に、講義を予定していた講師を変更する場合があります。あらかじめ御承知おきください。
- エ 受講生本人又は法人におけるやむを得ない理由により、研修途中で受講の継続が困難となった場合には、速やかに研修事務局に申し出てください。事前に申出があり、かつ、正当な理由と認められる場合には、代替措置を検討します（事後の申出は認めません）。

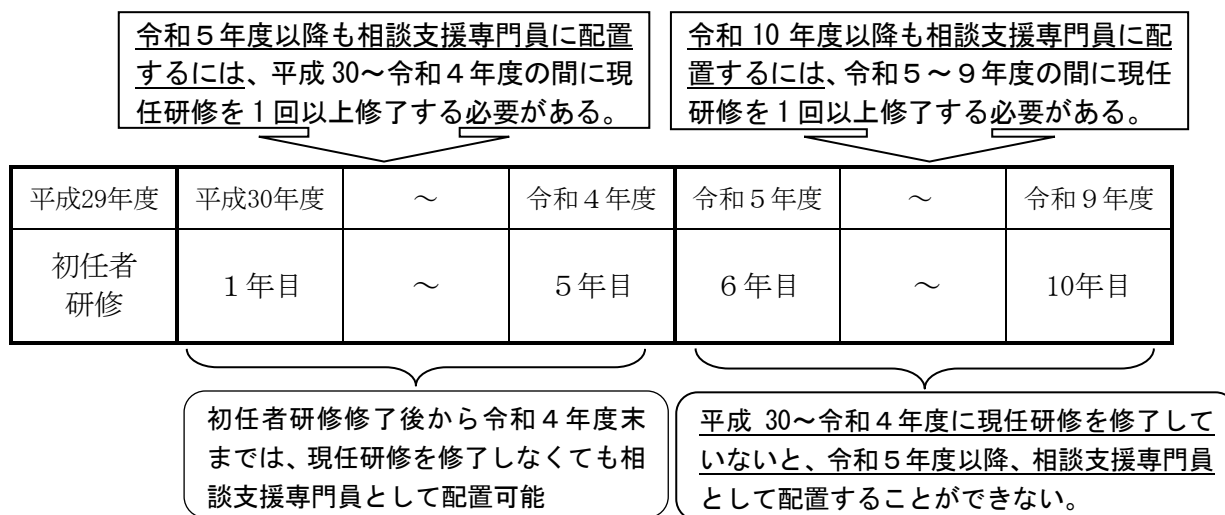
【やむを得ない理由の具体例】

- ・研修途中で体調不良となり、以降の研修受講が難しくなった。
- ・法人内で新型コロナウイルス感染症が発生し、受講者本人が陽性者又は濃厚接触者と認められたわけではないものの、感染拡大防止に万全を期すため、以降の受講を辞退させたい。等

《参考》 相談支援専門員の資格の更新

相談支援専門員としての配置には、相談支援従事者初任者研修を修了することが必要です。また、その後も、修了年度の翌年度から数えて5年目の年度末までに現任研修を修了する必要があり、以降、5年間に1回以上現任研修を受講し、修了することが必要となります（5年度毎に更新）。

＜平成29年度の初任者研修修了者の場合＞



《注意事項》

- 平成19年度、平成24年度及び平成29年度の初任者研修修了者で平成30年度以降に現任研修を修了していない方については、令和4年度中に現任研修を修了しなければ、令和5年度以降に相談支援専門員の資格が失効します。
- 失効した場合は、相談支援専門員の資格要件を満たすために改めて初任者研修（全日程）を受講する必要があります。

【受講申込書等の送付先】

〒243-0014
 厚木市旭町1-9-7 旭町三紫ビル303
 特定非営利活動法人
 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク事務局
 ＜封筒に研修名を明記してください。＞

【問合せ先】

（本研修の申込手続に関する問合せ先）

特定非営利活動法人
 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク事務局
 〒243-0014 厚木市旭町1-9-7 旭町三紫ビル303
 電話 （046）220-5380

（資格要件及び制度に関する問合せ先）

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課
 〒231-8588 横浜市中区日本大通1
 電話 （045）210-4713
 ファクシミリ （045）201-2051
 地域生活支援グループ 一之瀬

令和4年度 神奈川県相談支援従事者現任研修カリキュラム

	日程及び場所	時 間	科 目
1日目	【映像配信】 9月下旬予定	詳細及び視聴方法は受講決定通知に掲載します。	【講義1】障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法等の現状
			【講義2】個別相談支援
			【講義3】多職種連携チームアプローチ
			【講義4】地域を基盤としたソーシャルワーク
			【講義5】事例研究及びスーパービジョンによる人材育成の理論と方法

※eラーニング視聴後の課題及び演習初日までに取り組む事前課題があります（詳細は受講決定通知にてお知らせします。）。

○2日目からは【1コース】【2コース】に分かれて開催します（内容は同じ）。

2日目	【1コース】 令和4年10月24日（月） 厚木商工会議所 【2コース】 令和4年10月31日（月） 小田原合同庁舎	9:30～9:50	ガイダンス
		9:50～10:50	【導入講義】個別相談支援とケアマネジメント
		11:00～16:00	【演習①】事例報告・検討（演習）
		16:00～16:45	【演習②】インターバル（実地研修）の課題と整理・セルフチェック
		16:45～17:00	インターバル・事前課題の説明

【インターバル実習①】
演習で確認された支援課題について支援を実施します（2日目と3日目の間に、基幹相談支援センター等で実施）。

3日目	【1コース】 令和4年11月28日（月） 厚木商工会議所 【2コース】 令和4年12月5日（月） 小田原合同庁舎	9:30～9:50	ガイダンス
		9:50～10:50	【導入講義】多職種連携（チームアプローチ）
		11:00～15:35	【演習①】事例報告・検討（演習）／代表事例の選出
		15:50～16:45	【演習②】インターバル（実地研修）の課題と整理・セルフチェック
		16:45～17:00	一日のまとめ

【インターバル実習②】
自立支援協議会の体制等を学ぶため、協議会（専門部会含む。）に参加します（3日目と4日目の間に、基幹相談支援センター等で実施）。

4日目	【1コース】 令和4年12月19日（月） 厚木商工会議所 【2コース】 令和5年1月16日（月） 小田原合同庁舎	9:30～9:45	ガイダンス
		9:45～10:45	【導入講義】GSVの目的と方法
		11:00～12:00	【演習①】模擬GSV
		13:00～14:15	【演習②】地域づくりの必要性（インフォーマルサービスの活用） GSV体験
		14:30～15:30	【導入講義】個別支援から地域支援の展開（コミュニティーワーク）
		15:30～16:50	【演習③】地域支援の展開
		16:50～17:00	まとめ・修了証書授与

※インターバル実習期間中は、2日目と3日目に提示する課題（報告書）を作成していただきます。課題の提出ができない方は、受講が認められない場合もありますので御注意ください。

※内容・時間等は、変更する場合があります。休憩等の詳細は、当日のカリキュラムにて御案内します。2日目及び3日目の昼休みは1時間程度お取りします。

研修会場の御案内

令和4年度神奈川県相談支援従事者現任研修受講者の皆様

研修会場は、以下のとおりですので、御確認ください。

1コース【2～4日目】

厚木商工会議所

2日目 令和4年10月24日（月）

3日目 令和4年11月28日（月）

4日目 令和4年12月19日（月）



〒243-0017 神奈川県厚木市栄町1-16-15

<交通の御案内>

小田急線「本厚木駅」より北口から徒歩10分

※会場内の飲食はできません。

2コース【2～4日目】

神奈川県小田原合同庁舎

2日目 令和4年10月31日（月）

3日目 令和4年12月5日（月）

4日目 令和5年1月16日（月）



〒250—0042 神奈川県小田原市荻窪350—1

<交通の御案内>

小田急線「小田原駅」西口から徒歩約13分

※会場内の飲食はできません。

※昼食は飲食専用の会場をお願いします（ゴミはお持ち帰りいただきます。）。